

2021 (令和3年)

●書店で目的の書籍をご注文のときにISBNの番号を明示すると便利です



### 藤野千夜 じい散歩

明石家は夫婦あわせてもうすぐ180歳。飄々としたユーモアと温かさがじんわりと胸に響く、現代家族小説。

1,760円  
双葉社



### ウルフ・スタルク(作) キティ・クローザー(絵) 菱木晃子(訳) おじいちゃんとの最後の旅

切ない現実を、巧みに、かつユーモアを交えて描く作風が人気のウルフ・スタルク。胸を打つ、最後の作品。

1,870円  
徳間書店



### 藤田芳康 屋根の上のおばあちゃん

「東洋のハリウッド」京都を舞台に、祖母がはじめて語り出す、愛と命の物語。第1回京都文学賞優秀賞受賞作。

1,760円  
河出書房新社



### シモーナ・チラオロ(作) 福本友美子(訳) おばあちゃんのたからもの

「おばあちゃん、このしわにはどんな思い出が入ってるの？」祖母と孫娘のやり取りを描いた心温まる絵本。

1,540円  
光村教育図書



### ソ・ヨン(作) 斎藤真理子(訳) おじいちゃんのたびじたく

あたたかい春のおわかれ。だれにでも訪れる「旅立ち」を、あたたかくやさしいまなざしで描いた韓国の絵本。

1,540円  
小峰書店



### 青山美智子 お探し物は図書室まで

悩める人々が立ち寄った小さな図書室。不愛想だけど聞き上手な司書さんが本と付録であなたを後押しします。

1,760円  
ポプラ社

## 【読書推進運動協議会とは】

読書推進運動協議会は、読書の普及の推進によって、わが国の文化の向上と社会の進展に寄与することを目的として、1959年(昭和34年)の「読書週間」を契機に、出版界と読書界の総意のもとに結成されたものです。現在、40の道府県に読書推進運動協議会があり、手を携えて読書推進運動を実施しています。2013年(平成25年)4月1日、公益社団法人となりました。

年間の主な行事や運動には、秋の「読書週間」、春の「こどもの読書週間」があります。9月には「敬老の日読書のすすめ」を、1月には「若い人に贈る読書のすすめ」を実施します。5年に一度、「全国読書グループ調査」を行います。「優良読書グループの表彰」など、読書推進のために多彩な運動を展開しています。

9月20日は  
敬老の日

読書の楽しさ贈ります。

お礼、お祝い、お返しに……

図書カード NEXT

お求めは書店で  
日本図書普及株式会社  
<http://www.toshocard.com>

図書館印・書店印

# 敬老の日 読書のすすめ

2021  
(令和3年)

心ゆたかに生涯読書

本を読んで  
みませんか？

「本を読むと若くなる」といわれます。読書が心の健康に役立つからです。本を読むことが、頭の体操になるからです。「本を読むと美しくなる」ともいわれます。すぐれた本といっしょに呼吸し、心を豊かに働かせている人は、自然に目の輝きがまして、自信のある顔立ちになるのです。



公益社団法人  
読書推進運動協議会  
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32  
出版クラブビル6階  
電話 (03) 5244-5270  
FAX (03) 5244-5271  
<http://www.dokusyo.or.jp>

●書店で目的の書籍をご注文のときにISBNの番号を明示すると便利です

**樋口恵子**  
**老いの福袋**

トイレ閉じ込め事件から介護、終活問題まで、人生100年時代を照らす「知恵とユーモア」が詰まったエッセイ。

1,540円  
ISBN978-4-12-005428-0 中央公論新社**篠田桃紅**  
**これでおしまい**

歳を取ってはじめて得られる喜びがある。107歳の世界的美術家が最後に遺した「人生のことば」。

1,540円  
ISBN978-4-06-517717-4 講談社**上野千鶴子**  
**在宅ひとり死のススメ**

おひとりさまでも、認知症でも大丈夫。「慣れ親しんだ自宅で、自分らしい幸せな最期を迎える方法」を提案。

880円  
ISBN978-4-16-661295-6 文藝春秋**落合恵子**  
**明るい覚悟**

多くは要らない。丁寧に生きるためにむしろ少しがいい。深く暮らす術を、とびきりの絵本とともに紹介！

1,650円  
ISBN978-4-02-251700-5 朝日新聞出版**村上祥子**  
**料理家 村上祥子式 78歳のひとり暮らし**

暮らしの知恵から80代の夢と計画、おすすめレシピまで。料理家村上祥子の元気の秘密がまるごとこの1冊に！

1,760円  
ISBN978-4-08-786131-0 集英社**石川文洋**  
**80歳、歩いて日本縦断**

65歳で列島縦断徒歩の旅を成し遂げてから15年、今度は太平洋側を歩きたい……。11か月間の旅の記録。

2,750円  
ISBN978-4-406-06555-9 新日本出版社**住田裕子(監修・著)**  
**シニア六法**

実は知らない「いざ」というとき便利な法律。パラパラとめくれ、フンフンと頷けるシニアのための「六法全書」。

1,870円  
ISBN978-4-04-604800-4 KADOKAWA**横手彰太**  
**老後の年表**

「老後の年表」で老後問題を先回りし、事前に防ぐ！50歳以降に起こることを年表形式で徹底紹介！！

1,650円  
ISBN978-4-7612-7539-6 かんき出版**林望**  
**定年後の作法**

定年後の年の取り方に気をつけよう！自分を律し、先を見据えた生き方を学ぶ。人生100年時代に必須の1冊。

924円  
ISBN978-4-480-07332-2 筑摩書房**平松類**  
**老人はAI社会をどう生きるか**

老人にとって、AIとAIが生み出す社会は福音なのか脅威なのか。老人が正しくAIとつきあう方法を紹介。

946円  
ISBN978-4-396-11615-6 祥伝社**アンデシュ・ハンセン(著) 久山葉子(訳)**  
**スマート脳**

IT業界のトップはわが子にデジタル・デバイスを与えないという。なぜか？世界的ベストセラーが日本上陸。

1,078円  
ISBN978-4-10-610882-2 新潮社**岡田悠**  
**0メートルの旅**

南極から家の中まで、日常をぶち壊す16の物語。記事累計300万PVの会社員ライター鮮烈のデビュー作！

1,760円  
ISBN978-4-478-11089-8 ダイヤモンド社**中村哲**  
**希望の一滴**

アフガニスタンに65万人の命を支える用水路を築いた医師・中村哲の活動を、彼のことばと数々の写真で振り返る。

1,650円  
ISBN978-4-8167-0988-3 西日本新聞社**夏川草介**  
**臨床の砦**

現役医師としてコロナ禍の最前線に立つ著者が自らの経験をもとにして克明に綴ったドキュメント小説。

1,650円  
ISBN978-4-09-386611-8 小学館**野田敦子**  
**夫が倒れた！ 献身プレイが始まった**

どこまでやれば合格なのか？がんばろうとすればするほどプレイのように思えてしまう。介護の本音満載。

1,430円  
ISBN978-4-07-444369-7 主婦の友社**養老孟司 伊集院光**  
**世間とズレちゃうのはしょうがない**

科学の理論を信じていない解剖学者と、理屈っぽなお笑いタレントが世間とのつきあい方、抜け出し方を語る。

1,595円  
ISBN978-4-569-84318-6 PHP研究所**門賀美央子**  
**文豪の死に様**

文豪たちの「死」から、その「生き様」と「作品の意味」を解き明かす。巻末に京極夏彦氏との対談を掲載。

1,650円  
ISBN978-4-416-51949-3 誠文堂新光社**井上潤**  
**渋沢栄一伝**

大河ドラマ『青天を衝け』の主人公・渋沢栄一 生誕180周年記念出版。渋沢史料館館長による渾身の一作！

2,640円  
ISBN978-4-623-08999-4 ミネルヴァ書房